

留学報告書



留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名	ハワイ大学カピオラニコミュニティカレッジ
留学期間	2019年8月～2019年12月
留学を開始した時の学年	2年生

留学費用（概算）

授業料（プログラム費用）	460,000 円
保険料	54,000 円
宿舍費（1 か月あたり）	125,000 円
食費（1 か月あたり）	45,000 円
渡航旅費	16,6000 円

滞在形態関連

1) 種類
寮。
2) 部屋の形態
個人部屋。
3) 設備
シャワー、トイレ、キッチン、ランドリー、インターネット、宅配ボックス。
4) 住居を探した方法

留学先大学の紹介。

現地情報

1) 大学内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？

はい。

2) 現地で病院にかかったことはありますか？

いいえ。

3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか？

はい。

4) 留学にあたり、必須の予防接種はありましたか？

はい。渡航前に、MMR を打ち、ツベルクリン反応の検査をしました。

5) 学内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか？

留学先の友人、日本にいる友人や家族、大学の先生、大学の留学担当窓口、ホストファミリー。

6) 現地の治安はどうでしたか？また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？

治安は比較的良かったのでワイキキやアラモアナ周辺はよく一人で歩いていましたが、夜や人気の少ないところは歩くのを避けてました。留学前に治安の悪い地域や通りを調べておきました。

7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地での利用はいかがでしたか？

寮や大学では Wi-Fi に繋ぐことができて便利でした。携帯は現地の SIM カードを使用しました。

8) 現地での資金調達はどうに行いましたか？

銀行口座は開設せずにクレジットカードを使っていました。カードが突然不具合で使えなくなったときがあったので、何種類か持っていくほうが良いと思います。

9) 利便性、買い物はどうでしたか？また現地では調達できない日本から持っていくべき物がありますか？

寮の近くに日本食のスーパーがあったのでそこで日本の調味料などが買えました。また、アラモアナセンターの近くにドン・キホーテがあったのでそこでよく買い物をしていました。日本からも調味料や現地の友達にあげる日本にしか売ってないものなどを持っていきました。

10) 授業料（またはプログラム費用）は、どのように支払いましたか？
クレジットカード。
11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。
ハワイは一年中半袖半ズボンで過ごせますが、大学内はエアコンの温度がとても低く半袖 1 枚だと寒かったので、パーカーなどを持っていくのが良いと思います。 また、基本食事は自炊と学食で、ご飯はフライパンで炊いていました。

渡航について	
1) 現地空港から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？	
タクシー。	
2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？	
はい。到着後 8 月の間に計 3 回オリエンテーションがあり、履修登録などをしました。	

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）	
履修した授業科目名	
Introduction to Hospitality and Tourism（HOST101）	
授業内容や試験、授業を受けた感想について	

この授業はホスピタリティ産業と観光産業の基礎を学ぶ授業で、毎授業後に出される課題と小テスト3回とプレゼンテーション1回、期末試験がありました。クラスは20人くらいの少人数クラスでグループワーク中心の楽しい授業でしたが、課題が大変でした。

履修した授業科目名

Introduction to Hawaiian Culture (HWST100)

授業内容や試験、授業を受けた感想について

この授業は古代の神話などのハワイの文化や歴史について学ぶ授業でした。小テスト2回、レポート2回、期末試験が1回ありましたが、テストはすべて先生が事前に範囲を教えてくださいるので難しくはなかったです。クラスは40人くらい的人数で、先生はとても陽気な先生だったので皆楽しく授業を受けていました。また、ワイキキとダウンタウンでフィールドワークがあり、そこにある建物やその地の歴史などを学びました。

履修した授業科目名

Tour Operations Management (HOST168)

授業内容や試験、授業を受けた感想について

この授業はガイドの仕方やツアーの構成の仕方などを学ぶ授業でした。小テスト1回、小レポート1回、オアフ島1周ツアーでのバスガイド、期末試験がありました。クラスは20人くらい的人数で先生がIntroduction to Hawaiian Cultureと同じ先生だったので、楽しく授業を受けることができました。また学校内やワイキキ、ダウンタウンでガイドをしたり、貸し切りバスでオアフ島を1周するツアーもあり、そこで1人1人バスガイドをしたりとアクティブな授業でした。

履修した授業科目名

Selling Destinations (HOST170)

授業内容や試験、授業を受けた感想について

この授業は世界の観光地について学ぶ授業で、レポート7回、小テスト6回、プレゼンテーション1回、期末試験がありました。最初はテストの難易度やレポートをどのくらい書けばいいのかがわからなかったのが大変でしたが、慣れればそこまで大変ではなくなりました。クラスは少人数でしたがあまりグループワークはありませんでした。また、期末テストは今までの小テストで出された問題を中心とされていたのであまり難しくはありませんでした。

留学体験記

<p>留学しようと思った理由や、この留学先を選んだ理由</p>	<p>私が留学しようと思った理由は、今まで鍛えてきた英語力を英語が母国語の国で実際に活かしてみたい、かつ海外生活を通して自信をつけたいと思ったからです。そこでハワイを留学先に選んだ理由は、まず治安が他の地域よりも良いからです。私は外国に一度も行ったことがなく、かつ一人暮らしも初めてだったので治安は特に重視しました。また、観光業に興味があったので観光産業の盛んなハワイを選びました。実際ホスピタリティ・ツーリズムに関する授業がたくさんあり、多くの新しいことを学べたので観光業を学ぶにはとても良い留学先でした。</p>
<p>留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備</p>	<p>1年のときに TOEFL Preparation の授業を取り、2年のときに Type1 の授業をいくつか取って英語に慣れる準備をしました。また、留学先での緊急時に備えて緊急連絡先を書き出したり、治安の悪い地域を調べたりしました。</p> <p>留学前にしておけば良かったと思う準備は、日本の文化や流行についてよく調べておくことです。日本語を勉強している友達から日本語について質問されることが多かったのですが、あまり日本語について理解できてなかったのでもううまく答えられませんでした。英語を勉強するのも大事ですが、日本のことについて理解を深めるのも大切だと思います。</p>
<p>留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプリ等</p>	<p>留学中は Google Map や Da Bus2 というハワイのバスの時間を調べられるアプリを使って移動手段を調べていました。Da Bus2 はバスの運行情報や位置情報、現所在地周辺のバス停を調べることができたのでとても便利でよく使っていました。また、KCC Class Availability のウェブサイトや KCC 独自のアプリでは全授業の定員や授業時間を見ることができ、履修したい授業をあらかじめ決めておくことができました。さらに、Instagram を使って International Club や SHIMA が行うイベントやボランティアを調べて参加しました。</p>
<p>大学・学生の雰囲気 (職場や同僚の雰囲気)</p>	<p>大学はとても穏やかで楽しく過ごしやすい雰囲気でした。留学生は日本人の割合が大きかったですが、授業によっては日本人の少ない授業もありました。また、大学では時々交流会などのイベントがあり、そこでも友達を作れました。ハワイは様々な人種の人々が住んでいるので差別などは一切なかったです。さらに、大学は図書館の他にも勉強スペースがあったり、テスト前には無料でタ</p>

	<p>飯を提供してくれたり、自習スペースを夜まで開放してくれたり、とても勉強しやすい環境でした。</p>
滞在先の雰囲気	<p>私の住んだ寮は日本人もいましたがアメリカ本土やハワイの他の島から来た人も多く、ハワイ大学マノア校の近くだったのでマノア校の学生が多かったです。またキッチンやシャワーなどの共用スペースは四人で使っていたので、そこで仲良くなれました。寮では週に1回ピザパーティーや映画鑑賞などのイベントがあり他の部屋の人と交流できたので、そこでまた友達を作ることができました。また、RAの方々は話しやすく、問題が起こったときはすぐに相談できました。とても住んでいて楽しい寮だったと思います。</p>
留学先における交友関係	<p>最初は寮の同じ部屋の人と仲良くなり、学校では授業中同じグループの人や席が近い人と仲良くなりました。また、友達の友達と仲良くなって交友関係を深めていきました。寮や学校ではハロウィンやクリスマスなどにイベントがあったのでそこでも友達ができたり、SHIMAというボランティアサークルに入っていたのでその活動でも仲良くなったりしました。あまり友達と遊びに行くことは多くなかったのですが、帰国前は仲良くなった友達とたくさん遊びに行き、今でも連絡を取っています。</p>
留学中に困ったこと、つらかったこと、大変だったこと	<p>初めてハワイに着いた日が一番大変でした。初めての海外だったので入国手続きや寮までたどり着けるかが不安だったり、買い物に行くときに外を歩くのも少し怖かったです。二日目からは慣れましたが、しばらくは土地勘がなかったのでバスの降りる場所を間違えたりもしました。またハワイではバスが時間通りに来ないことが多く、到着時間より早くバスが着いて乗れなかったときもあったり、バスが遅延して授業に遅れそうになったりしたこともありました。</p>
留学先における学習、課題や試験	<p>課題量は、最初は慣れないからか多いと感じました。時々週末ずっと宿題をしなければならぬようなときもありましたが、同じ授業を取っている人やルームメイトに添削してもらったり教えてもらったりと、周りの友達に協力してもらうことができました。慣れたらあまり時間をかけずに課題ができるようになりました。小テストや期末試験は友達と問題の出し合いなどをして勉強したので、大変でしたが友達と楽しく勉強したので苦ではありません</p>

	でした。
大学外の活動（課外活動や自由時間など）	SHIMA というボランティアサークルに入っていたので、そこでワイキキの祭りの屋台でのボランティアや Ilima Awards というゲストに料理を運ぶボランティアなどに参加しました。また、そのサークルのハロウィンパーティーやクリスマスパーティーに参加してサークルの人と仲良くなりました。SHIMA の活動以外にも、ハワイ大学マノア校で毎週行われる日本語ボランティアやホノルルマラソンの JAL テント内でのボランティアにも参加しました。ボランティアを通して多くの人と交流できたのでとても良い経験になりました。
留学を志す人へメッセージやアドバイス	留学中は、何事も積極的に行動するのが良いと思います。積極的にクラスの人に話しかけたりイベントやボランティアに参加することで、友達がたくさんできたり新しい経験もできるからです。あまり気負わず「とりあえず行ってみる」くらいの気持ちで色々参加するのが良いと思います。また、留学するにおいて本当に一人で海外生活ができるのか不安になったり、それによって留学を諦めたりすることもあると思いますが、自分が思っていたよりもできることが多いので自分に自信をもって挑戦してみてください。